

金融機関の営業所等の（異動）届出書

令和 年 月 日

受理日付印

所得税法施行令第50条又は租税特別措置法施行令第2条の4第5項の規定に基づいてこの届出書を提出します。

営業所の所在地 丁目
及び名称

国税庁長官 殿

必ず記入	届出の事由	届出者記入			税務署記入			該当する数字を記入してください。	個人番号又は法人番号									
	新設・変更等年月日	新設	変更	廃止	設定	訂正	削除		年 月 日	営業所番号	団体区分	業 界 コ ー ド						
		1	4	5	3	6	7											

変更の場合は該当欄のみ記入 新設の場合は全部記入	16	フリガナ															
		名称															
	17	フリガナ															
		所在地															
		個人番号又は法人番号															
		184	郵便番号				162	「市外局番-市内局番-加入者番号」を記入してください。									

新設等の記入場合	金融機関等の種類 (該当する英字を記入してください。)	都市銀行	地方銀行	信託銀行	外国銀行	信用金庫	商工中金等	信用組合	労働金庫	農林中金	農協等	漁協等	証券会社	外国証券	郵便局等	生保会社	損保会社	その他
		A	B	C	E	G	H	I	J	K	L	M	N	O	Q	R	S	P

新設の場合記入	本店の表示 (本店の場合のみ1と記入)	
		174
		175

合併等により営業所等の承継がある場合の営業所番号	団体区分	業 界 コ ー ド						
		176	177					

税務署整理欄	補完	照会	審査	入力	番号	身元

03.06 改正

(規格A4)

金融機関の営業所等の（異動）届出書の記載要領

この届出書は、金融機関の営業所等が所得税法施行令第50条又は租税特別措置法施行令第2条の4第5項の規定による届出書を提出する場合に使用し、各欄の記入は、次による。

1 「新設・変更等年月日」欄

届出の事由別に次の年月日を記入する。

届出の事由	記 入 す べ き 年 月 日
新 設	最初に非課税貯蓄申告書及び特別非課税貯蓄申告書を受理することと見込まれる日を記入する。
変 更 又 は 廃 止	営業所等の名称、所在地等の異動が生じることとなる年月日又は営業所の廃止若しくは預貯金等の受入れの業務を廃止することとなる年月日を記入する。「10 記載例」参照。

2 「届出の事由」欄

届出の事由別に該当する番号を記入する。

届出の事由	番号	参 考
新 設	1	この届出書を最初に提出するときに記入する。
変 更	4	この届出書を提出した後、名称、所在地又は電話番号を変更するときに記入する。
廃 止	5	この届出書を提出した後、営業所等の廃止又は預貯金等の受入れの業務を廃止することとなったときに記入する。

3 「営業所番号」欄

金融機関等の種類に応じ、次により記入する。

金 融 機 関 等 の 種 類	営 業 所 番 号				
A都市銀行 B地方銀行 C信託銀行 G信用金庫 H商工中金等 J労働金庫 K農林中金	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">団 体 区 分</td> <td style="text-align: center;">業 界 コ ー ド</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">金融機関共同コード管理委員会が制定する統一金融機関番号（4桁）及び金融機関店舗番号（3桁）を記入する。</p> <p style="text-align: center;">→ 数字の「0」を記入する。</p>	団 体 区 分	業 界 コ ー ド		
団 体 区 分	業 界 コ ー ド				
N証券会社 O外国証券	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">団 体 区 分</td> <td style="text-align: center;">業 界 コ ー ド</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">証券会社店舗番号（3桁）を記入する。</p> <p style="text-align: center;">日本証券業協会が制定する証券会社コード番号（4桁）を記入する。</p> <p style="text-align: center;">数字の「1」を記入する。</p>	団 体 区 分	業 界 コ ー ド		
団 体 区 分	業 界 コ ー ド				

金融機関等の種類	営業所番号										
Q郵便局等	<table border="1" data-bbox="555 197 1015 313"> <tr> <th data-bbox="560 197 647 253">団体 区分</th> <th colspan="4" data-bbox="647 197 1010 253">業 界 コ ー ド</th> </tr> <tr> <td data-bbox="560 253 647 313"></td> <td data-bbox="647 253 687 313"></td> <td data-bbox="687 253 727 313"></td> <td data-bbox="727 253 767 313"></td> <td data-bbox="767 253 1010 313"></td> </tr> </table> <p data-bbox="746 394 1433 551"> ㈱ゆうちょ銀行の規定に基づいて指定する為替貯金取扱店（局）番号（5桁）を記入する。 この場合、末尾の1桁には数字の「0」を記入するが、分室番号（A、B、C）のある分室については、数字（1、2、3）に置き換えて記入する。 </p> <p data-bbox="579 595 922 663"> ↓ 数字の「0」を記入する。 ↓ 数字の「3」を記入する。 </p>	団体 区分	業 界 コ ー ド								
団体 区分	業 界 コ ー ド										
R生命保険 (生命保険会社)	<table border="1" data-bbox="555 694 1015 810"> <tr> <th data-bbox="560 694 647 750">団体 区分</th> <th colspan="4" data-bbox="647 694 1010 750">業 界 コ ー ド</th> </tr> <tr> <td data-bbox="560 750 647 810"></td> <td data-bbox="647 750 687 810"></td> <td data-bbox="687 750 727 810"></td> <td data-bbox="727 750 767 810"></td> <td data-bbox="767 750 1010 810"></td> </tr> </table> <p data-bbox="874 891 1433 1048"> 生命保険会社支社コードを記入する。 この場合、支社コードが2桁の場合には、その頭部に数字の「0」を記入するものとし、アルファベットがある場合には、Aを「1」、Bを「2」、Cを「3」と置き換えて記入する。 </p> <p data-bbox="579 1093 1369 1205"> ↓ 数字の「4」を記入する。 ↓ 金融機関共同コード管理委員会が制定する生命保険会社番号（4桁）を記入する。 </p>	団体 区分	業 界 コ ー ド								
団体 区分	業 界 コ ー ド										
S損保会社 (損害保険会社)	<table border="1" data-bbox="555 1232 1015 1348"> <tr> <th data-bbox="560 1232 647 1288">団体 区分</th> <th colspan="4" data-bbox="647 1232 1010 1288">業 界 コ ー ド</th> </tr> <tr> <td data-bbox="560 1288 647 1348"></td> <td data-bbox="647 1288 687 1348"></td> <td data-bbox="687 1288 727 1348"></td> <td data-bbox="727 1288 767 1348"></td> <td data-bbox="767 1288 1010 1348"></td> </tr> </table> <p data-bbox="874 1429 1433 1585"> 損害保険会社支社コードを記入する。 この場合、支社コードが2桁の場合には、その頭部に数字の「0」を記入するものとし、アルファベットがある場合には、Aを「1」、Bを「2」、Cを「3」と置き換えて記入する。 </p> <p data-bbox="579 1630 1369 1742"> ↓ 数字の「5」を記入する。 ↓ 金融機関共同コード管理委員会が制定する損害保険会社番号（4桁）を記入する。 </p>	団体 区分	業 界 コ ー ド								
団体 区分	業 界 コ ー ド										
E外国銀行 L農協等	<table border="1" data-bbox="213 1742 544 1933"> <tr> <td data-bbox="213 1742 352 1821">I 信用組合</td> <td data-bbox="352 1742 544 1821">M 漁協等</td> </tr> </table> <p data-bbox="555 1749 1433 1933"> 全国銀行データ通信システムに加入している場合には、A都市銀行に準じて記入する。 全国銀行データ通信システムに加入していない場合で、既に営業所番号が付番されているときは当該番号を記入し、営業所番号が付番されていないときは記入を要しない。 </p>	I 信用組合	M 漁協等								
I 信用組合	M 漁協等										
Pその他	<p data-bbox="555 1944 1433 2022"> 既に営業所番号が付番されているときは当該番号を記入し、営業所番号が付番されていないときは記入を要しない。 </p>										

4 「名称」欄

① 振り仮名は、片仮名で記入し、濁点及び半濁点は、1字に数えて記入する。

② 法人の種類を示す部分は、()で囲む。

(例)

(カ	フ	・	シ	キ	カ	・	イ	シ	ャ)	サ	・	イ	ム	キ	・	シ	ン	コ
ウ																				

(株	式	会	社)	財	務	銀	行
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

③ 金融機関等の名称と営業所の名称の間は1字あける。

(例)

(カ	フ	・	シ	キ	カ	・	イ	シ	ャ)	サ	・	イ	ム	キ	・	シ	ン	コ
ウ	カ	ス	ミ	カ	・	セ	キ	シ	テ	ン										

(株	式	会	社)	財	務	銀	行
	霞	が	関	支	店				

5 「所在地」欄

① 振り仮名は、片仮名で記入し、濁点及び半濁点は、1字に数えて記入する。

② 都、道、府、県、郡、市、区、町、村については、それぞれ1字あけて分かち書きする。この場合、次の3つに区分し、各区分の末尾には「※」表示を付する。

第1区分……都道府県郡市区まで

第2区分……町村丁目番地まで

第3区分……肩書その他

(例)

ト	ウ	キ	ヨ	ウ	ト		チ	ヨ	タ	・	ク	※	カ	ス	ミ	カ	・	セ	キ
3	—	1	—	1	※	サ	・	イ	ム	シ	ョ	ウ	ヒ	・	ル	※			

東	京	都				千	代	田	区										霞
が	関	3	—			1	—	1										財	務
省	ビ	ル																	

6 「電話番号」欄

市外局番から順次記入し、市外局番と市内局番の間及び市内局番と加入者番号の間には、ハイフン（—印）を記入する。

7 「金融機関等の種類」欄

金融機関等の種類に該当するアルファベットを記入する。

(注) 水産加工業協同組合は、「漁協等」に含む。

8 「本店の表示」欄

金融機関等の営業所が本店の内部に設置されている金融機関の営業所等に該当する場合のみ「1」と記入する。

9 「合併等により営業所等の承継がある場合の営業所番号」欄

営業若しくは事業の全部の譲渡若しくは合併等による金融機関の営業所等の廃止により、非課税貯蓄申告書又は特別非課税貯蓄申告書を提出した個人が預入等をした預貯金等又は購入した公債のうち、所得税法第10条第1項（障害者等の少額預金の利子所得等の非課税）又は租税特別措置法第4条第1項（障害者等の少額公債の利子の非課税）の

規定の適用を受けるものの事務の全部が、その営業若しくは事業の譲渡を受けた金融機関等若しくはその合併により設立した金融機関等若しくはその合併後存続する金融機関等の営業所等又は同一金融機関の他の営業所等に移管される場合に、当該廃止される営業所等がこの届出書を提出する場合に、当該移管先の営業所等の営業所番号を「3 営業所番号」欄に準じて記入する。

なお、当該移管先の営業所等が複数ある場合には、記入を要しない。

10 記載例

(1) 新設合併等の場合

合併等により金融機関の営業所等が廃止され、当該営業所等の営業等が新たに設立された金融機関の営業所等に移管された場合

イ 事例

合併等年月日 令和元年6月1日

合併前		合併後	
営業所名	営業所番号	営業所名	営業所番号
A営業所	111	C営業所	113
B営業所	112		

ロ 届出書の記載要領等

A営業所

次による。

項目	記入要領等
変更年月日	合併年月日の前日（令和元年5月31日）を記入する。
届出の事由	「5」（廃止）を記入する。
営業所番号	届出書を提出する金融機関の営業所等の営業所番号（A営業所の「111」）を記入する。
承継店営業所番号	営業等の移管先である金融機関の営業所等の営業所番号（C営業所の「113」）を記入する。

B営業所

A営業所に準じて記入する。

C営業所

次による。

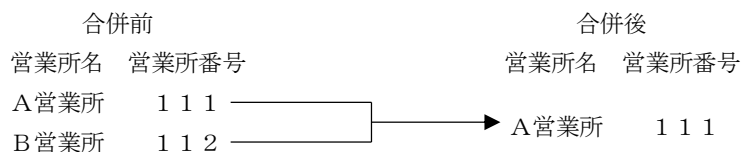
項目	記入要領等
変更年月日	合併年月日（令和元年6月1日）を記入する。
届出の事由	「1」（新設）を記入する。
営業所番号	届出書を提出する金融機関の営業所等の営業所番号（C営業所の「113」）を記入する。
名称 所在地 郵便番号 電話番号 金融機関等の種類 本店の表示	} 全て記入する。

(2) 吸収合併等の場合

合併等により金融機関の営業所等が廃止され、当該営業所等の営業等が他の営業所等に移管される場合

イ 事例

合併等年月日 令和元年6月1日



ロ 届出書の記載要領等

A営業所

届出書の提出は要しない。

B営業所

次による。

項 目	記 入 要 領 等
変 更 年 月 日	合併年月日の前日（令和元年5月31日）を記入する。
届 出 の 事 由	「5」（廃止）を記入する。
営 業 所 番 号	届出書を提出する金融機関の営業所等の営業所番号（B営業所の「112」）を記入する。
承 継 店 営 業 所 番 号	営業等の移管先である金融機関の営業所等の営業所番号（A営業所の「111」）を記入する。